

第九十回帝國議會 衆議院 林業會法案委員會會議錄

(速記) 第三回

付託議案
林業會法案(政府提出)

昭和二十一年八月二十日(火曜日)
午前十時二十分開議

出席委員

委員長 森 幸太郎君

理事 水田 周平君 理事 綿貫 佐民君

理事 平野 増吉君 理事 氏原 一郎君

稲田 直道君 大井直之助君

木島 義夫君 小柳富太郎君

武田信之助君 小笹 耕作君

太田秋之助君 仲川房次郎君

武藤 常介君 永井勝次郎君

林田 哲雄君 松澤 一君

井出一太郎君 仲子 隆君

伊藤 實雄君

出席國務大臣

農林大臣 和田 博雄君

出席政府委員

司法事務官 佐藤藤佐君

農林參與官 鈴木強平君

農林技官 中尾 勇君

農林事務官 平川 守君

本日ノ會議ニ付シテ議案

林業會法案(政府提出)

○森委員長 是ヨリ會議ヲ開キマ

ス——稲田直道君

○稲田(直)委員 私ハ先ヅ第一ニ

農林大臣ニ對シマシテ、林業ニ關

スル大臣ノ抱負經綸ヲ伺ヒマシ

テ、然ル後ニ徐々ト此ノ法案ニ付
テノ質疑ヲ行ハント思フ居ルノ
デアリマスガ、大臣ニ今差支ヘガ
アリマスルノデ、順序ヲ變更致

シマシテ、中途カラ質問ヲ始メタ
イト思ヒマスカラシテ、委員長ニ

於テハ、大臣ガ見エマシタナラ
バ、通告順ニ依ラズ、再ビ私ヲシ

テ發言セシメラレシコトヲ希望致
シマシテ、此ノ點ダケ留保シテ質

問ヲ始メマス

本法案ノ目的ハ、民間林業ノ發
達ヲ圖ルガ爲メデアルト致シマス

ルナラバ、林產物ノ種類ヲ狭ク特
定ラセズニ、一般通念ニ依リ林產

物總テラ當然羅列包含セシメテ、
特ニ明瞭ヲ缺クモノノミヲ大臣ノ

指定ニ依リ明カニスルノ宜イノ
デハナイカト思ヒマスルガ、果シ

テ政府ノ所見如何

○中尾政府委員 只今ノ御質問御

尤モト存ジマスルガ、政府ト致シ

マシテハ、今回木材統制法ノ廢止

竝ニ日本木材會社、地木社ノ解散

ニ伴ヒマシテ、急速ニ其ノ代リト

ナリマス所ノ、後繼ノ團體ノ組織

ヲ決定致シテ次第デアリマス、差

當リ木材ダケニ限リマシタノハ、

只今中上ガマシタヤウナ早急ニ何

等カノ自主的統制ヲヤラナレバ

ナラヌト云フ關係デ、木材ダケニ

限ツテ次第デアリマス、其ノ他ノ

林產物ニ付キマシテモ、逐次必要
ノモノカラ提案ヲ致シテ行ク考ヘ

デアリマス

○稲田(直)委員 只今ノ局長ノ說

明ニ依リマス、糖サウ云フ風

ニ取計ラフノデアルケレドモ、先

ヅ差當ツテ準備ガ出來ナイカラ、

左様決定致シタト云フヤウナ御答

辯ノ如クニモ受取ラレマスガ、果

シテ然リト致シマスルナラバ斯ク

ノ如キ大イナル法案ヲ出シマスニ

付キマシテ、餘リニ無準備デア

ラナイト思フノデアリマスガ、此

ノ點ニ於テ、只今ノ局長ノ答辯ニ

於キマシテハ、私ハ納得スルコト

ガ出來得ナイノデアリマス、併シ

ナガラハ是ハマデト致シマシテ、

次ハ都道府縣林業會ニ於キマシ

テ、賣手側ハ森聯ガ一箇デアリ、

買手側ハ數箇ノ林業組合トナルト

思ヒマス、此ノ場合總會或ハ役員

會ニ於キマシテ、森聯側ハ定款ノ

規定ニ依ツテ半數ノ表決權ヲ持ツ

ト致シマシテモ、事實上ニ於キマ

シテハ、會内ノ空氣ニ壓迫サレ

ヤウナ處カラ致シマシテ、森聯ニ

取リマシテハ、斯様ナ組織ハ總テ

ニ於テ不利益デハアルマイカト思

フガ、局長如何ニ思ハレマスカ

○平川政府委員 只今ノ御質問ノ

點ニ付キマシテモ、本案ニ於キマ

シテ十分考慮ヲ致シテ積リデアリ
マシテ、御話ノ如ク、森聯側ト其

ノ他ノ林產業者側トヲ、大體ニ於

テ定款ノ定メル所ニ依リマシテ同

數ノ議員ヲ選出セシメルコトニ依

リマシテ、林業會内ノ發言權ヲ略

略同等ナラシメタイ、尙ホ特別議

員等ノ制度ニ依リマシテ、知識經

驗者ノ公正ノ立場ニアル者ノ意見

モ之ニ加ヘルコトニ依リマシテ、

森林組合側ハ不當ニ壓迫ヲ受ケル

ト云フヤウナコトノナイヤウニ致

シタイト云フ考ヘデアリマス

○稲田(直)委員 左様ナ心配ノサ

イヤウニシタイト云フ御答辯デア

リマスケレドモ、委員會ニ於テハ

左様申サレマシテモ、果シテ廣キ

全府縣ニ於テ運用スル場合ニ於

テ、爾ク左様ニ簡單ニ取扱ハレ

モノデアアルカト云フコトヲ、私ハ

此ノ委員會ニ於テハウキリ申上ゲ

テ置ク次第デアリマスカラシテ、

其ノ點ハ特ニ政府ハ注意ヲセラレ

ンコトヲ希望致ス次第デアリマス

次ニハ又構成員ノ何レカノ不同

意ニ依リマシテ、都道府縣林業會

ノ設立ガ不成立ニナリマシタ場合

ニ於テ、政府ハ臨時物資需給調整

法ニ依ツテ統制業務ヲ行フベキ機

關ト致シマシテ、果シテ其ノ府縣

ニ於テハ何レヲ指定スルヤウニナ

ルノデアリマスルカ、此ノ際ニ私

ハ下手ヲスルト、業者間ニ於テ非
常ニ好マシカラザル混亂ガ惹起サ

レハシナイカト云フコトヲ惧レル

ノデアアルガ、政府ノ所見ハ果シテ

如何デアリマスカ

○平川政府委員 政府ト致シマシ

テハ、此ノ林產物ノ自主的ナル統

制ト云フコトニ指導ヲ致ス積リデ

アリマスルシ、又概ネノ地方ニ於

テハ、森林組合及ビ林產業者側ノ

所謂民間ノ要望ト云フモノモ、概

ネ此ノ方向ニ向ツテ居リマスノ

デ、多クノ地方ニ於テハ自發的ニ

林業會ガ成立ヲ見ルコトト思フノ

デアリマスガ、御話ノヤウナ稀ナ

場合ニ於キマシテハ、是ハ自主的

ナ統制機關ガナイト云フコトニナ

リマスノデ、臨時物資需給調整法

ガ成立ヲ見マスレバ、其ノ法ニ依

リマシテ、直接ニ官ガ統制ヲスル

ト云フコトニナラウカト思フノデ

アリマス、其ノ場合ニ何レカ一方

ニ偏スルヤウニ指定ヲ致シテ、混

亂ヲ生ズルヤウナコトハナイヤウ

ニ致シタイト思ヒマス

○稲田(直)委員 只今ノ政府委員

ノ答辯デアリマスルガ、若シ一方

ノ機關ヲ指定致ス場合ニ於テ、他

方ハ種々不利益ヲ被ルコトハ必然

トナリマスルカラ、已ムナク加入

スルヤウニナルデアラウト思ヒマ

ス、果シテ然リト致スナラバ、本

法案ノ自由加入トセル趣旨ト云フモノハ、果シテ如何様ニナルモノデアリマセウカ、政府ハ羊頭ヲ掲ゲテ狗肉ヲ賣ルト云フヤウナコトニナリハシナイカ、自由加入ト云フ文字ハ甚ダ宜シイガ、實際ニ於テ強制加入ヲシナケレバ立チ行カナイト云フヤウナコトニナルト致シマスナラバ、所謂政府ノ此ノ法文ノ字句ト云フモノハ、羊頭ヲ掲ゲテ狗肉ヲ賣ルト云フコトニナルト思フノデアリマス、ソレ等ニ對スル政府ノ立法ノ精神ハ果シテ如何

○平川政府委員 任意加入ト云フ精神ニ於テハ變リハナイノデアリマシテ、只今ノ御話ノ如ク非常ニ自由意思ニ反シテ、事實上無理ニ加入ヲ強制セラレルト云フヤウナ處レハナイト思フノデアリマス、詰リ森林組合及ビ林産組合ノ兩者ガ眞ニ意思ガ合致シマシテ、林業會ヲ設置セシムルト云フコトデナケレバ、何レノ一方ニ偏シテ統制權ヲ與ヘルト云フヤウナコトモアリマセヌ譯デアリマス、其ノ場合ニハ軍口直接ニ官ノ方デ公正ニ統制ヲスルト云フコトニナラウカト思フノデアリマス、尤モ是ハ臨時物資需給調整法ノ成立ヲ前提ト致シテノ話デアリマス、其ノ場合ニ於キマシテハ、何レノ一方ヲ指定スルト云フコトモゴザイマセヌノデアリマスカラ、隨テ其ノ爲ニ一方ガ不本意ナガラ加入ヲスルト

云フ心配ハナイデアアラウト思ヒマス
○稻田(直)委員 左様な場合ニ於キマシテハ、其ノ縣ニハ林業會ト云フモノノ設立ハ政府トシテハ好マシカラザルコトトシテ、サウシテ從來ノ如ク官僚統制ト云フヤウナ意味ニ於テオヤリニナルト云フヤウナ意向デアリマスルガ、念ノ爲メ能ク問ウテ置キマス、左様デアリマスルカ
○平川政府委員 政府ト致シマシテハ、飽クマデモ自主的ナル統制ト云フコトヲ狙ツテ居ルノデアリマシテ、サウ云フ方向ニ向ツテ、指導モ致ス積リデアリマス、出來ル限り兩者ガ協調ヲ圖リ、相讓リ合ヒマシテ、自主的ナル統制ヲヤツテ載クト云フコトヲ希望致シテ居ルノデアリマス、唯何レカ一方ガドウシテモ加入ヲ背ンジナイ、或ハソコニ非常ニ不滿ヲ持ツテ居ルト云フコトデ、林業會ガ成立ヲ致シマセヌ場合ニ於テハ、萬已ムラ得マセヌカラ、官治統制ニ赴カザルヲ得ナイノデアリマス、左様ニ考ヘマス

○稻田(直)委員 ドウモ事實ニ於テ左様ニ巧ク巡バレ、バ宜イノデアリマスガ、色々運動ヲ請託ガアリマシテ、偏頗ナ措置ヲ講ゼラレルト云フヤウナコトガアリマス、由々シキ大事デアリマスルカラ、是等ノ點モ政府ニ於カレマシテハハツキリト、修正スベキコト

ハ修正シ、直スベキコトハ直サレマシテ、此ノ變ヒノナイヤウニ取運バレンコトヲ希望シテ置キマス
農林大臣ガ見エマシタカラ、最初ニ返リマシテ農林大臣ニ質問ヲ申上ゲマス、先ヅ第一ニ農林大臣ノ、日本ノ現狀ニ於テノ林業行政ニ對スル抱負經綸ヲ承リタイノデアリマス、言ヲ換ヘテ申シマスルナラバ、日本ノ現今ノ林業狀態ニ對スル御所感ガ承リタイ、先ヅドウ云フ點ガ巧ク行ツテ居ルカ、ドウ云フ點ガ思ハシクナイカラシテ、思ハシクナイ點ハ斯ウ云フ風ニ直シタイト思フ、ト云フヤウナコトニ對スル對策ヲ、序ニ承ツテ置キタイト思ヒマス

○和田國務大臣 御答ヘシマス、非常ニ大キナ問題デアリマスルガ、是ハ私、本會議デノドナタカノ御質問ニ對シマシテ科シマシタヤウニ、日本ハ土地ノ利用カラシマシテ、六五%位ガ山林デアリマスルノデ、此ノ山林ト云フモノガ日本ノ國民ノ生活、ソレカラ文化、サウ云ツタモノニ對シテ持ツテ居リマスル力ト言ヒマス、影響ト言ヒマス、ソレハ非常ニ大キナモノト思フノデアリマス、殊ニ日本ノヤウナ水田ノ農業ノ國ニ於キマシテハ、何ト申シマシテモ、農業ノ方カラ云ツテモ水ニ支配サレルコトガ多イ、而モ其ノ水ヲ支配スルモノハ、ヤハリ榮詰メテ行クト山林ト云フコトニナル譯

デアリマス、國ノ百年ノ大計カラ言ヒマスレバ、山ガ治マツテ居ル、隨テ水ガ治マツテ居ルト云フコトガ、平野ニ於ケル國民ノ生活ノ基本的ナ條件ガラウト思ヒマス、所ガ戰爭中ニ於キマシテ、御承知ノヤウニ非常ニ森林ハ濫伐サレマシタ、ソコデ私共ノ考ヘマスルニハ、何トシマシテモ濫伐シマシタ此ノ林野ヲ、禿ゲタ所ガナイヤウニ緑地化スル、國土ノ保安ト云フコトカラ森林ノ造成ヲ行ツテ行クト云フコトガ、私ハヤハリ第一番ガラウト思ヒマス、其ノ點ニ付キマシテハ、本會議ニ於テ御答ヘ致シマシタヤウニ、造林ノ計畫ヲ立デマシテ、本年度ハ四十七萬町歩、尤モ天然更新ヲ加ヘテデアリマスガ、造林計畫ヲ立デテ、將來二百七十萬町歩カニ及ビ伐採跡地ヲ埋メテ行クト云フコトデアリマス、ソレトモウツハ、何トシマシテモ森林ト云フモノ、山林ノ謂ハバ生産力ヲ殖ヤシテ行ク、隨テ山林ノ蓄積力ト言ヒマス、山ニ蓄積サレタ國ノ富ト云フモノヲ増大シテ行クト云フコトガ、其ノ點カラ言ツテモ大キナ問題ト思ヒマス、ソレニ付キマシテハ色々科學的ノ操作ヲヤリマシテ、サウ云フ山ノ蓄積力ヲ殖ヤシテ行クト云フコトニ致シタイト考ヘテ居ルノデアリマス、ソレカラ今度ハ非常ニ現實的ナ——今ノモ現實的デアリマスルガ、モツト現實的ナ

ノハ、是ハ本會議ニ於テ平野サンダツタカ、豫算總會デアリマシタカ、御指摘ニナリマシタヤウニ、又各委員モ御指摘ニナリマシタヤウニ、日本ガ再建ヲ致シマスル爲ニハ、木材ト云フモノノ需要ガ非常ニ多クアリマス、而モ其ノ需要ヲ充ス爲ノ、日本ニ取ツテアリマスル所ノ供給力ノ方ニ於キマシテハ、是ハ戰前ニ於キマスル程ノ力ハアリマセヌ、ソコデ現在日本ノ經濟ノ再建ニ必要ナ色々ノ木材、色々ナ用途ニ使ハレル木材ノ供給ヲ、需要ト「マッチ」致シマスルヤウニ、適正ニ之ヲ配分シテ行クト云フコトガ必要ダト考ヘルノデアリマス、此ノ點ニ付キマシテハ、戰爭中ニ於キマシテハ官僚的ナ地木、日本ノ方式ニ依リマシテ統制ヲ致シテ行キマシテ、或ル程度ノ戰時ニ於キマスル目的ハ達シタノデアリマスルガ、併シ今後ハ斯ウ云フ方式ニ依ツテ統制ヲ致シ非常ニ高マツテ居ル需要ニ對シマシテ、少クナツタ供給力ヲ合ハシテ行クト云フコトハドウカト思ヒマスルノデ、此ノ點ニ付テハ今回致シ林業會議案ヲ出シマシテ、林業ニ關係ノアル生産者カラ、末端ノ需要者ニ至ルマデノ人達ノ協力ニ依リマシテ、其ノ人達ノ自覺シタ力ニ依ツテ之ヲヤツテ行ク、サウシテ唯國ハソレヲ「バック」スル、斯ウ云フ考ヘ方デ其ノ點ニ付テハヤツテ行キタイ、斯様ニ私

ハ考ヘテ居リマス、勿論供給ヲ殖ヤシマスル爲ニハ外國材ノ輸入等モ考ヘラレマスルガ、現在ノ所ニ於テハ其ノ見込ハ非常ニ薄イノデアリマス、隨ヒマシテ、ドウシテモハ國內ニ於テ需要ヲ選リ分ケ、ソコデ最モ緊急ナル需要ニ對シテ、少クナツタ供給力ヲ殖ヤシテ行ク、斯ウ云フコトニ至ラナケレバナラナイと思ツテ居リマス、ソレカラ私ハ、林業ニ於キマシテハ、山林其ノモノガ生産スル生産物が相當アルト思フノデアリマス、ソレ等ノモノニ付テノ、所謂日本ノ資源ノ利用ト云フコトニ付キマシテハ、今後トモ科學的ナ力ヲ加ヘマシテ、十分ナ開發ヲ致シテ行キタイと思ヒマス、科學的ナ林産物ノ利用ト云フ點ニ付テモ、例ヘバ椎茸デアリマスとか、其ノ他色々木材其ノモノノ纖維ノ利用ト云フコトモ考ヘラレルノデアリマシテ、サウ云フ點ニ付テモ、日本ノ此ノ乏シクナツタ資源ヲ、現存致シテ居リマスル限度ニ於テ、最大ニ利用シテ行ク新シイ途ヲ講ジテ行クト云フ方向ニモ進ンデ行クベキデハナイカ、斯様ニ考ヘテ居ルノデアリマス、山ハ、今言ヒマシタヤウニ、日本ノ國土其ノモノノ利用ノ點カラ、又國民ノ生活自體ニ對スル關係カラ、又國民ノ文化ニ對スル關係カラ、或ハ農民自身ノ生活ニ對スル關係カラ、色々ナ觀點カラ林政ト云フモノ

ノハ考察スベキモノデアアル、斯様ニ私ハ考ヘテ居リ、ソレニ付テノソレノ、只今概略申シマシタヤウナ施設ヲ致シテ進ンデ行キタイと思フノデアリマス、此ノ狹イ國土ニ於キマシテ、山ガ荒レルト云フコトハ謂ハバ國ガ荒レルコトデアリマスノデ、此ノ點ニ付テハ、今後トモ十分ナル御鞭撻ニ依リマシテ努力ヲシテ行キタイ、斯ウ考ヘテ居ル次第デアリマス

○**稻田(直)委員** 只今高邁ナル御經綸ヲ聽キマシタガ、大體ニ於テ了承致シマシタ、併シナガラ今日ノ日本ノ林業ノ狀態ニ於テ、果シテ何ガ一番早ク手ヲ着ケテヤラナケレバナラナイ急務ノ仕事デアルカト云フコトニ付テ、二三ヲ念ノ爲ニ伺ツテ見タイと思ヒマス、ドウ云フ風ナコトガ林業行政ニ於テ先ヅヤラナケレバナラナイ第一、第二、第三ノモノデアアルカト云フ點ニ付テ、如何ニ考ヘテ居ラレマスカ

○**和田國務大臣** 私ハ、最初ノ最モ根柢的ナ問題ハ造林ト治水ノ問題デアアル、斯様ニ考ヘテ居リマス、ソレカラ今一ツハ、國民生活ニ非常ニ必要デアリマスル薪炭、其ノ他ノ燃料品ノ確保ト云フコトデアルト思ヒマス、ソレカラ今一ツハ、私ガ只今申上ゲマシタヤウニ、木材ノ需給ノ調整ト言ヒマス、山林ノ生産物デアアル木材其ノモノノ供給ノ確保ト、ソレノ適正

ナル配分デアアル、斯様ニ考ヘマス、其ノ他林政ノヤリ方其ノモノニ付キマシテモ、是ハ色々研究スベキ點モアルト思ヒマスルシ、又今マデ屢々問題ニナツテ居リマスル林政ノ統一ト云フコトモ、必要ナ現在及ビ將來ノ大キナ課題ダラウ、斯様ニ考ヘテ居リマス

○**稻田(直)委員** 了承致シマシタ、次ニ、農林大臣ハ、日本ノ現時ノ林業行政ヲ行フニ付キマシテ、政治ノ「イデオロギー」ト云フモノヲ果シテドノ點ニ持ツテ居ラレマスカ、言ヲ換ヘテ申シマスナラバ、社會主義的施策、或ハサウ云フ施策ヲ多分ニ加ヘテヤツテ行カウト思フノデアアルカ、或ハ自由民主主義的ナル方法ノ施策ヲ以テヤツテ行ク積リデアリマスカ、或ハ又行キ當リバツタリニ、適宜ニ善處シテ行クト云フヤリ方デアリマスルカ、斯ウ云フ點ニ付キマシテ、農林大臣ノ御方針ガ承ツテ見タイと思フノデアリマス

○**和田國務大臣** 私自身ハ、私ノ一定ノ人生ニ對スル態度及ビ思想ヲ持ツテ居リマス、併シ私ハ徒ラニ「イズム」ニ囚ハレテ、現實ヲ無視シテ行政ヲヤラウトハ思ツテ居リマセヌ、隨ヒマシテ此ノ山ト云フモノノ特色、是ガ日本ノ國土ニ占メル又、日本ノ國民生活ニ於キマスル特色ヲ十分考ヘマシテ、サウシテ行政ノ指針ト致シタイノデアリマス、是ハ一般のナ議論ニ

ナツテ恐レ入リマスガ、今ノ敗戦ノ日本ニ於キマシテ、一番缺ケテ居ルモノハ廣イ意味ノ資本ダト私ハ思ツテ居リマス、貨幣ノ形ニ於ケル資本デハナクシテ、他ノ現物的ナ資本、斯ウ御考ヘ下サレベ宜シイノデアリマスガ、日本ハ明治以來營々トシテ蓄積シテ來タ資本ヲ失ツタノデアリマス、是ハ國土ノ形ニ於テ失ヒ、或ハ爆撃ノ結果ニ於テ失ツテ來タノデアリマスガ、幸ニ努力ト云フモノハアルノデアリマス、此ノ努力ヲ缺ケタ資本ト結び合セテ、ソレヲ一定ノ秩序ノ上ニ於テ生産ニ向ケテ行クト云フコトガ、現在ニ於テハ凡ソ「イズム」ヲ越エタ一ツノ基本的ナ共通ノ問題ダ、斯ウ云フヤウニ私ハ考ヘテ居ルノデアリマス、私ガ林政ヲヤリマスル根本ノ考ヘ方モソコニアルノデアリマシテ、何トシカシテ國ノ此ノ資本ト云ヒマスカ、富ト云ヒマスカ、是ハマア學問的ニハムツカシクナリマセウガ、サウ云フモノヲ早ク蓄積シテ國ニ力ヲ持タシテ行ク、林政ニ於テモ私ハソレガ根本ダト思フノデアリマス、サウスルコトニ依ツテ、初メテ日本ノ國民ノ福祉ト云フモノガ上ツテ來ルノデアリマス、其ノヤリ方ハ私ハ「デモクラティツク」ナモノデナケレバナラナイト考ヘテ居リマス、民主的ナルト云フコトハ、是ハオモヒニ人格ヲ尊重シ、オモヒニ意見ヲ述

ベ合ツテ「デスカッション」ヲ試ミテ、或ハ過チガアレバ直シテ行ク、斯ウ云フ民主的ナ過程ニ依ツテ行政ヲヤツテ行クト云フコトガ行クベキ途デアラウ、斯ウ思フノデアリマス、唯々觀念的ナ「イズム」ニ囚ハレタ行政ト云フモノハ、是ハ私ハ現在ノヤウナ時ニ於キマシテハ無意味デアアルノミナラズ、行政其ノモノトシテドハウカト思フノデアリマシテ、ヤハリ一ツノ理想ヲ持ツコトハ必要デアリマスガ、ソレニ對シテハ、現實ヲ十分認識ヲシマシテ、其ノ現實ノ正確ナ認識ノ上ニ、今言ヒマシタヤウナ過程ニ依ツテ行政ヲヤツテ行クト云フコトガ必要ダト私ハ思ヒマス

○**稻田(直)委員** 只今ノ農林大臣ノ御話ヲ承リマシテ、私ハ大體ニ於テ了承致シマシタ、唯農地調整法ニ現在現ハレテ居リマスル條文其ノ他ヲ見マスト、我々ハ多分ニ或ル「イデオロギー」的ナ方向ニ、其ノ施策ガ織込マレテ居ルノデハナイカト思ツテ見タイデアリマスガ、本法律案ニハ左様ナ色彩ハ餘リ認メ得ラレヌノデアリマス、所ガ、將來ノ問題ト致シマシテ、日本ノ森林ト云フモノヲ如何様ニ取計ラツテ行カレルノデアラウカト私ハ心配ヲスル、例ヘテ見ルナラバ、農地ニ於テ自作農ヲ作ルヤウニ、全國ノ森林ト云フモノヲ、如何ニ民主的ナ方向ニ持ツテ

行カレルモノデアルカト云フコトヲ私ハ心配致シマシテ、農林大臣ノ「イズム」ヲ問ヒ、「イデオロギー」ヲ問フテ見タノデアリマスガ、マダソレ等ノ方法ニ付キマシテハ、確タル根據モ御持チニナラヌヤウデアリマスガ、果シテサウ考ヘテ宜シイノデアリマスガ、農林大臣ノ御意向ヲ承ツテ置キタイノデアリマス、將來森林ト云フモノニ對シマシテ、如何ニ民主的ニ之ヲ取扱フテ行カレルカ、例ヘデ見ルナラバ、田地ニ於ケル自作農ト云フヤウナ方面ニ、此ノ山林ト云フモノヲ形ヲ變ヘテ、或ハサウ云フ風ナ方面ニ持ツテ行カレルト云フヤウナ心配、或ハ方策ガアリハシナイカト云フコトヲ、念ノ爲メ御聽キシテ置キマス

○和田國務大臣 是ハ將來ノコトデスカラ、御答ヘスルノモドウカト思フノデアリマスガ、唯山林ニ付テ斯ウ云フコトハ私考ヘラレルト思ヒマス、山ハ御承知ノヤウニ、非常ナ奥ノ山ト、ソレカラ山林ト云フモノガ農業ノ經營ト殆ト不可分ノ關係ニアル所謂里山ト、二様ニアルト私ハ思フノデアリマス、隨テソレ等ノ里山ト奥山トノ經營ノヤリ方ト云フモノハ、是ハ變ツテ考ヘテモ宜イノデヤナイカト思フノデアリマス、ト云フノハ、里山ニ於テ、薪炭林ヲ取り、其ノ他農民ノ生活ト不可分ニナツテ居リマスルヤウナモノニ於キマ

シテハ、是ハ農民ノ生活ト切離サズニ考ヘテ行クト云フ考ヘ方ガ出來ルノデハナイカト思ヒマス、併シ山林ハ御承知ノヤウニ、資本ヲ長イ間寢カシテ、而モソレヲ商品化スルニハ、奥地ノヤウナ山ニ於キマシテハ、相當ノ資本投下ヲシナケレバナラナイモノデアリマス、サウ云フモノニ付テ農地ト同ジヤウニ考ヘテ行クト云フコトハ、是ハ全クノ机上ノ空論デアツテ、私ハサウ云フコトハ出來ナイト思フノデアリマス、是ハ何處ノ國ヲ見マシテモ、林政ト一農地モ其ノ歴史ノ點ニ於テハ同ジデアリマスルガ、山ノ方ト、ソレカラ所謂田畑ノ方トハ、是ハ違ツテ居ルノデアリマス、一律ニ單ナル觀念カラハ、始末スルコトハ出來ナイ、私ハ斯様ニ考ヘテ居リマス

○和田國務大臣 此ノ林業會法制定ノ目的ハ、昨日ノ委員會ニ於キマシテモ御説明申上ガマシタヤウニ、林業ニ關係致シテ居リマスル森林組合ノ組合員ト、ソレカラ其ノ他ノ林產物ノ業者ガ林業會ト云フ團體ヲ作りマシテ、其ノ人達ノ協同ノ力ニ依ツテ、森林ノ維持造成デアリマスルカ、林產物ノ生産配給ヲ適正ナラシメル、斯ウ云フ目的ヲ作ツタノデアリマス、ソレヲ行ヒマスル自治的ナ團體ノ組織ヲ書イタノガ、此ノ林業會法ト云フコトニナルノデアリマシテ、之ヲ作りマシタ目的ハ、只今申上ゲマシタヤウニ、是等ノ自治的ナ團體ノ力ニ依ツテ、森林ノ維持造成デアリマスルカ、林產物ノ配給其ノ他ヲ適正ニシテ行ク、斯ウ云フコトガ林業會法ノ目的トナツ居ルノデアリマス

○和田國務大臣 森林資源ヲ培養スルコト云フコトガ、其ノ目的ノ一ツニ書イテアルヤウデアリマス、即チ森林ノ維持造成ノ事業ヲヤルコト云フコトガ林業ニナツテ居リマシテ、此ノ林業ノ改良發達ト云フコトガ意味セラレテ居ルヤウデアリマスルガ、只今農林大臣ノ仰セラレマシタヤウニ、國土保安上、即チ治山治水ト云フヤウナコトヲ、林業行政ノ第一ノ目的トシテ居ラレ、尙ホ進ミマシテ、日本ノ再興、再建ニ資スル爲メ森林ノ公益牲ト云フヤウナモノヲ、將來考ヘテオヤリニナラナケレバナラナイト同時ニ、サウキモ申サレタヤウニ、薪炭其ノ他ノ燃料ノ確保ト云フヤウナコトモ申サレテ居リマスルガ、サウ云フコトヲ此ノ林業

會社ノ、第一條デナクテモ宜シイガ、何處カニハツキリト書キ加ヘテ置カレル必要ガアルノデハナイカ、私ハ森林法ハマダハツキリ讀ンデ居リマセヌノデ、サウ云フコトハ森林法ノ御書キニナツテ居ルカモ知レマセヌガ、新シク出來マスル所ノ此ノ林業會法ニ於キマシテモ、先ニ私ガ御尋ネ致シマシテ御答ヘニナリマシタ所ノ、林業行政ノ大眼目ト云フヤウナモノモ、此ノ目的ノ中ニ加ヘテ置カレナケレバ、果シテ森林ノ維持造成ノ目的ガ達成サレマスガ、サウ云フ意味ニ於キマシテ、農林大臣ノ御所見ヲ承ツテ置キタイト思ヒマス

○和田國務大臣 林業會法ト云ヒマスノハ、林業會ト云フ團體ニ關スル法律ナノデアリマスガ、今仰シヤイマシタヤウナ點ハ、林業會法デアリマスノデ、林業會其ノモノノ目的ト云フ形デ其ノ意思ガ出テ居ルノデアリマス、サウ云フ法案提出ノ理由ハ、私ガ今言ヒマシタヤウナ意味ニ於ケル森林ノ維持造成、或ハ林產物ノ適正ナル生産配給ト云ヒマスガ、ソレヲ達成スル一ツノ手段トシテノ自治的ナ團體、ソレガ所謂林業會法ナノデアリマス、ソコデ此ノ手段トシテノ林業會法ノ目的トスル所ガサウ云フモノダト云フヤウナ形デ、法律ノ上デハ現ハレテ居ルノデゴザイマシテ、只今仰セラレマシタヤウナ點ニ付テ、ソレガ法律ニ現ハレ

テ居マセヌデモ、ソレ等ノ點ニ付キマス政府ノ今後ヤルベキ色々ナ施策トカ、其ノ他ノコトニ付テハ、支障モゴザイマセヌシ、又政府トシテハ十分ヤルノデゴザイマス

○和田國務大臣 ドウモ私ノ御尋ネスルコトガハツキリ御分リニナラヌヤウデアリマスガ、林業會法ト云フモノガ唯單ニ林產物ヲ取扱フトカ、或ハ事業者側ヲ一致協力セシメテ、配給統制、生産ノ獎勵ヲスルト云フヤウナモノニ止マラズシテ、サウキ農林大臣ガ申サレマシタヤウナ、林業行政ノ大眼目ヲ先ツボーント掲ゲラレマシテ、其ノ方針ニ向ツテ、農林大臣ガ此ノ林業會法ニ目的トセラレテ居ルヤウナモノヲヤツテ行クノダト云フヤウニ取扱フテ置キタイト云フノデアリマス、森林資源ノ維持造成ト云フモノハ、水源ノ泉ノヤウニ、絶エザル培養ヲ百年ノ大計トシテ樹立セナケレバナラヌト云フコトハ、是ハ申上ゲルマデモナイ、之ニ對スル政府ノ施策ト云フモノガ、此ノ林業會法ニハ現ハレテ居ナイヤウニ私ハ思フノデス、サウ云フ大目的ヲ先ツボーント現ハサレマシテ、之ヲ基本トシテヤツテ行クノダガ、先ツ配給統制トカ、生産ノ獎勵ト云フコトニ付テハ、之ヲ眼目トシテソレニ則ツテヤラナケレバナラヌト云フヤウナ、大所高所ヨリ示ス點ガナケラ

テ居マセヌデモ、ソレ等ノ點ニ付キマス政府ノ今後ヤルベキ色々ナ施策トカ、其ノ他ノコトニ付テハ、支障モゴザイマセヌシ、又政府トシテハ十分ヤルノデゴザイマス

ネバイケマイト私ハ思フノデアリマス

○和田國務大臣 ソレハ例ヘバ農

林ノ方カラ見マシテモ、ヤハリ團體法ト致シマシテハ、其ノ團體ノ

目的トシテ、コウチデ言ヘバ林業ノ改良發達ト云フ言葉ノ中ニソレ

ガ出テ居ルノデアリマス、ソレハ是ハ自治的ニヤルノダ、斯ウ云フ

コトニナルデアリマス、官憲ノ一方的ナ考ヘデアリマセヌデ、森

林組合ナラ森林組合ガ、森林ノ維持造成ト云フコトニ付テ自治的ニ

ヤウテ行ク、ソレカラ又森林組合ト林產物ノ業者ノ團體トガ作ツテ

居ル林業會ガ、林業會トシテサウ云ツタヤウナ國家ノ大キナ目的ヲ

自治的ニ遂行ウテ行ク、斯ウ云フコトナノデアリマシテ、法律ニソ

レハハツキリ書キマセヌデモ、此ノ法案自體ノ提議ノ理由ト、法案

ニアル主體デアリマス團體ノ目的或ハ事業自體カラ、其ノ點ハ明瞭

ニナルノデアリマス

○和田(直)委員 ドウモ見解ノ相違ト申シマス、私ハモウ少シ念

ヲ入レテ立法ヲシテ置イテ戴イタ方ガ宜イカト思フノデアリマス、

ドウモソレデハ此ノ法案ノ運用上ニ於キマシテ、唯單ニ技術的ナ運

用ニ走りマシテ、先程大臣ガ申サレマシタ林業行政ノ大綱ト云フモノヲ、全國ノ林業會ニ携ハル人ニ

林業會ヲ運用シナケレバナラスト云フノデナケレバ、コ、ニ掲ゲラ

レテ居リマスヤウナ「林業」とは、森林ノ維持造成ノ事業及び林產物

ノ生産又は販賣ノ事業」云々ト云フヤウナ目的ヲ達成スル上ニ於

テ、隔靴搔痒ノ感ガ將來アルノデハナイカト思ヒマスガ、此ノ點農

林大臣ハ、私ノ言フコトガ未ダ能クオ分リニナラナイヤウニ思ヒマ

スルカラ、重ネテ御尋ネ致シマス

次ハ森林ノ七割餘ヲ占メマスル民有林ヲ適切妥當ニ指導シ、其ノ

維持、培養、造成コソ、抑ミ林業會ノ今申シマシタヤウナ最大ノ目

的トセラレナケレバナリマセヌ、政府ハ民有林對策並ニ國有林並ニ

御料林對策ニ付テ、各々如何ナル方針ヲ持ツテ居ラレルノデアリマ

セウカ

○和田國務大臣 民有林、國有林ニ付キマシテモ、其ノ所有ノ形態

ハ異ツテ居リマスガ、林政トシテ政府ノ考ヘテ居ル所ハ、私ガ最初

ニ申述ベマシタヤウニ同様デアリマシテ、同ジヤウナ考ヘデ進ンデ

居リマス、國有林ニシマシテモ民有林ニシマシテモ、森林ノ資源ハ

何處マデモ造成シテ行クト云フ考ヘヲ持ツテ居ルノデアリマシテ、

例ヘバ國有林ニ付テモ、民有林ニ付テモ、伐採ナンカニ付テハ施業案ヲソレノ計畫的ニヤウテ行

他ノ點ニ付テ十分補助ヲ致シ、又指導ヲシテ居ル形デアリマシテ、其ノ方針ニ付テ根本的ニ變ツテ居

ル點ハゴザイマセヌ

○和田(直)委員 然ラバ是ヨリ徐徐ニ御尋ネシテミタイト思ヒマス

ガ、先ヅ第一ニ、政府ハ將來國有林ヲ御處分ナサルヤウナ御考ヘハ

アリマセヌカ

○和田國務大臣 將來國有林ヲ處分シテシマフト云フ考ヘハアリ

マセヌ、唯國有林ト云フモノハ地元ノ住民ノ生活ニ、御承知ノヤウ

ニ密接ナ關係ヲ持ツテ居ルモノデアリマスカラ、今マデニ於キマシ

テモ、出來ルダケ地元民ノ爲ニナ

ルヤウニ、其ノ利用ニ供シテ來テ居ルノデアリマス、殊ニ今回ノ開

拓ト云フ緊急ナ仕事ガ起ツテ參リマシタ實情ニ應ジマシテ、國有林

ニ於キマシテモ、開拓適地トシテ適當ナルモノハ開拓ノ方ニ出シ

テ、ソコデ開拓ヲシテ自作農創定ヲシテ行ク、斯ウ云フヤウニ致ス

考ヘデ居リマスガ、國有林其ノモノヲ將來 或ハドウ云フ含ミノ

御尋ネカ分リマセヌガ、全部賣拂フトカ云フ考ヘハゴザイマセヌ

○和田(直)委員 北海道ニハ御料林ガ大變アルノデアリマスガ、是

等モ將來何等手ヲ御付ケニナルヤウナ御考ヘハアリマセヌカ、是ハ大分前カラ問題ニナツテ居ル、御拂下ゲニナルヤウナ意向モ請願委員會等ニ於テ洩レテ居リマスガ、

如何デゴザイマスカ

○和田國務大臣 是ハ憲法ガ出來

マシタ後、國ノ何ニ移リマスレバ、ヤハリ國有林ト同ジヤウナ方

針デ處置シテ行キタイト考ヘテ居

リマス

○和田(直)委員 民有林ノ指導開

發ニ於キマシテ、森林所有者ニ對シマシテハ、恰モ農家ノ農業ト同

ジク、國家ノ指導保護助成ガ十分必要デハアルマイカト思フ、從來

日本ノ農家ト云フモノハ政府ノ保護ヲ非常ニ受ケテ來タモノデア

ル、同様ニ森林所有者ニ對シマシ

テモ、農家ノ農業ガ從來保護セラ

レタト同ジヤウナ意味ニ於キマシ

テ、相當保護シテ行ク必要ガアリ

ハシナイカト思フノデアリマス、

特ニ治水、治山、或ハ水力電氣ト云フヤウナモノヲ保存、是等ガ先

中上ゲマシタヤウナ、我々國ノ治國平天下ノ大國策ニモナルノデア

リマス、之ヲ單ニ此ノ林業會法ニ設ケラレテアリマスヤウナ、業者ノ自治經營ノミニ放置シテ置キマシテ、果シテ農林大臣ノ先述ベラ

ノ點ニ付キマシテハ、山林局長カラ現在ドウ云フコトヲヤウテ居ル

カ御説明サセタイト思ヒマス

○平川政府委員 民有林一般ニ對シマシテハ、造林ノ方面ノ助成デ

アルトカ、或ハ生産ノ爲メノ維持

造成デアリマスガ、是等ノ助成ヲ

シテ居ルノデアリマス、森林組合ニ對シマシテハ、先ヅ技術員ヲ充

實スルト云フヤウナコトヲ相當ヤウテ居リマシテ、現在デハ助成ノ

形ヲ取ツテ居ルモノハ、技術員ノ問題、其ノ外若干ノ事務費ニ對ス

ルモノガアリマス

○和田(直)委員 ドウモ此ノ點ニ於キマシテハ、政府ノ經綸ガ足ラ

ヌヤウデ遺憾デアリマスガ、マア止メテ置キマセウ、次ニ國有林ヤ

御料林ノ經營ヲ、官營ノ特別會計デヤルガ宜シイカ、或ハ民營デヤ

ツテハドウカト云フ點ニ付キマシ

テ、農林大臣ノ御所見ヲ承リタイ

○和田國務大臣 ソレハヤハリ國有林ハ國營デヤウテ行ツタ宜イ

カト思ツテ居リマス

○和田(直)委員 ソレデハ御尋ネ致シマスガ、官營ハ非常ニ非能率

民營ニ移サレマシテ、地元ノ森林組合ニ是ガ監督經營ヲラセ、即チ一番事情ヲ能ク知ツテ居ル地元民、渾イ心ヲ以テ育テルコトノ出來ル地元民、朝出テタニ歸ルニ便利ノ宜イ地元民ニ、之ノ經營監督ヲ任サレコトガ一番能率的デハナイカト思ヒマスガ、政府ハサウ云フ點ニ付テ御考ヘニナツテ居リマセヌカ、之ニ對スル御所見ヲ承リタイ

○和田國務大臣 ソレハ實ハ斯ウ云フヤウニモ考ヘラレルノデス、

森林ト云フモノハ、御承知ノヤウニ農業ミタイニ、今年播ケレバ長クテモ一年後ニハ收穫出來ルト云フヤウナモノデハナクテ、ヤハリ相當長イ間ノ生産期間ガ要ルモノデアリマスルシ、ソレカラ一ツノ技術指導トシマシテモ、實ハ直グ其處ニ結果ガ出ルト云フモノバカリデモナイデアリマスノデ、山林ニ付テハ、國有林ニ付テハ、ヤハリ國ガ技術陣ヲ整ヘ、又人員ヲ持ツテ居リマスノデ、ソレ等ノモノヲ十分勵シテ、之ヲ經營管理シテ行クト云フコトガ宜イノデヤナイカト思ヒマス、勿論アナタノ仰シヤイマスヤウニ、森林ハ殊ニ山ハ、日本ノヤウナ國ニ於キマシテハ、大抵ノ農村ガ山ナノデアリマシテ、山ニ依ツテ生活シテ居ル人達モ非常ニ多イシ、又山其ノモノガ其ノ地元ノ生活ニ密接ナ關係ガアル譯デアリマスノデ、ソレ等ノ

點ニ付テハ、十分地元ノ人達ノ爲ニナルヤウナ工夫ヲシテ、今後トモ行クト云フノデアツテ、山林ノ經營自體ハ、是ハ國有林ニ付テハ、ヤハリ相當大キナ力ヲ持ツテ居リマスル國ニ於テ、合理的ニヤツテ行クト云フコトガ宜イノデヤナイカト私ハ考ヘテ居リマス

○稻田(直)委員 森林ノ培養ハ中スマデモナク、農家ナドノ如ク一年ニ一收益ヲスルト云フガ如ク氣早イモノデハアリマセヌ、短クモ二、三十年ヨリ四、五十年、長キハ百年ニモ互リマシテ、我が子、我が孫ヲ育テルガ如クニ大事ニ培養シタモノデアリマスルガ、政府ハ是等ノ森林所有者ノ粒ノ辛苦ノ心理狀態ト云フモノモ、能ク御承知ノコトデアアルニ違ヒナイト思ヒマス、果シテ然リト致シマスナラバ、何故ニ斯ク永年掛ツテ作り上ゲマシタ森林ヲ、恰モ野犬ガ集マツテ餌ヲ荒サヤウナヤリ方ヲ、從來木材業者ヲシテ自由勝手ニヤラシタノカ、是ハマア已ムヲ得ナカツタデセウケレドモ、ソレニ付テ政府ノ所見ヲ、念ノ爲ニ承ツテ置キタイ、遺憾ノ點ガアリマスカドウカラ承ツテ置キタイ

○和田國務大臣 私ハ戰爭中ノコトハ餘リ體驗シマセヌノデ知リマセヌガ、公平ニ見テ、戰爭中ハヤハリ相當無理ヲヤツタト思ヒマス、凡ユル面ニ於テ、殊ニ森林ナシカモ相當ノ濫伐ヲシタコトハ御

承知ノ通りデアリマシテ、ソレ等ノモノガ、是ハ國家的ニ非常ニ緊要ナ、必要ニ迫ラレテヤツタ譯デアリマスノデ、戰爭ト云フモノヲヤツテ居リマス以上ハ、或ル程度已ムヲ得ナイト思ヒマスルガ、其ノヤリ方ニ付キマシテハ、是ハ今カラ見レバ批判サルベキモノガアルト思ヒマス、ソコデ今度斯ウ云フ林業會法案ヲ作りマシテ、山ヲ持ツテ居ル森林組合、ソレカラ業者ノ作ツテ居リマスル團體トガ一ツニナツテ、お互ニ話合ツテ、山ヲ伐ルニシテモ、木材ヲ配給スルニシテモ、お互ニソコニ話合ツテ

自主的ニヤツテ行ク、斯ウ云フ方尙ニ導イテ行クト云フノガ宜イト思ヒマスノデ、此ノ林業會法案ト云フモノヲ、實ハ一ツノ案トシテ出シテ居ル譯ナノデアリマス、是ハ今後ハ林業ニ關係アル人達ニ、今アナタガ指摘サレマシタヤウナ弊害ガナイヤウニ、ヤツテ行ツテ貰ハナケレバナラナイノデアリマス、お互ニソコヲ、戒メ合フ所ハ戒メ合ツテ、山林ノ無駄ノ伐採ヲシナイヤウニ、又伐採スル計畫自體ニ付キマシテハ、十分ナル熟議ヲ遂ゲテヤツテ行ク、斯様ニシタ

イノデ實ハ斯ウ云フヤウナ法律ヲ出シタノデアリマシテ、其ノ點ハ此ノ方面ノ關係業者達、又指導ノ地位ニアラレル人ハ、之ニ關係シテ居ル人達ノ氣持十分ニ自覺サスヤウニ持ツテ行キマシテ、サウ

云フ意味ニ於ケル導キヲ是非御願ヒシタイト、斯ウ思フノデアリマシテ、大體私ハ左様ニ考ヘテ居リマス

○稻田(直)委員 御考ヘハアルヤウデアリマスケレドモ、サウ云フ目的ガ此ノ林業會法ニ依ツテ達セラル、ヤ否ヤト云フコトハ、是カラ私ガ詰寄ツテ見タイト思ヒマス、森林ノ所有者ガ其ノ自ラノ責任感ヲ以チマシテ、山林ノ公益性ヲ自覺シ、資源トシテノ林產物ノ供出ヲ國家國民ノ爲ト致シマシテ、氣持好クサウ云フ事柄ニ進ンデ、自分ノ持ツテ居ル立木ヲ供出スルト云フヤウナコトニナルニ

ハ、餘程此ノ森林ノ持主ノ氣持ニビツタリト合ツテヤラスト、私ハ出來得ナイト思ヒマスルガ、此ノ林業會法ノ何處ヲ見レバ、サウ云フ山持チノ氣持ニ合フヤウナ條文ガアルト、農林大臣ハ指摘ニナリマス、アレバ教ヘテ戴キタイト思ヒマス

○和田國務大臣 林業會法ト云フモノハ、是ハ森林ノ所有者ノ團體ト、林產物業者ノ團體トノ協力ニ依ツテ、法律ノ目的ヲ達成スル爲ノ團體法ナンデアリマス、隨ヒマシテ、森林業者ノ心理ニマデ立入ツテ、此ノ法律ハ規定致シテ居リマセヌ、是ハ、法律ト云フモノハ人間ノ心理ニ立入ルモノデハナイノデアリマスノデ、サウ云フ點ハ

ト思ヒマス、此ノ點ハドウモ何處ニアルト云フコトヲ指摘シロト言ハレマスレバ、ナイト實ハ御答ヘセザルヲ得ナイノデアリマシテ、ソコガ此ノ法律ナノデアリマス、人間ノ心理ニ突進ンデ入ツテ行クモノハ、是ハ或ル意味ニ於テハ文學デアリ、或ル意味ニ於テハ政治デアアルノデアリマシテ、法律ノ條文其ノモノハ、人間ノサウ云ツタ深イ個人ノ心理ニマデ入リ得ナイノデアリマシテ、殊ニ斯ウ云ツタ團體組織ノ法律ニ於キマシテハ、到底ソレハ不可能ダト思フノデアリマス

○稻田(直)委員 ドウモ其ノ點ガハツキリ致シマセヌノデスガ、斯ウ云フ法律ヲ行ヒマスニハ、人間ノ心理ト云フモノヲ、實際此ノ法ヲ尊重スルヤウナ方面ニ持ツテ行カナケレバナラヌト思フノデアリマスガ、團體法ダカラシテ人間ノ心理ニマデ及ブコトハ考ヘテ居ラヌト云フ風ナト立法ト云フモノハ、半身不隨ト申シテモ宜イト私ハ思フ、重ネテ申シマスガ、政府ノ御答辯ハ、先程ノ御答辯デ差支アリマセヌカ

○和田國務大臣 我ハ、法律ヲ動かカス者ハ其ノ法律ニ規定サレタ人達ガ動カスノデアリマシテ、法律自體ガサウ云フ人達ノ心理ニマデ入ツテ規定ハ出來ナイト云フコトハ申上ゲテ居ルノデアリマシテ、其ノ點ハ理論的ニハドウモサウナ

ト思ヒマス、此ノ點ハドウモ何處ニアルト云フコトヲ指摘シロト言ハレマスレバ、ナイト實ハ御答ヘセザルヲ得ナイノデアリマシテ、ソコガ此ノ法律ナノデアリマス、人間ノ心理ニ突進ンデ入ツテ行クモノハ、是ハ或ル意味ニ於テハ文學デアリ、或ル意味ニ於テハ政治デアアルノデアリマシテ、法律ノ條文其ノモノハ、人間ノサウ云ツタ深イ個人ノ心理ニマデ入リ得ナイノデアリマシテ、殊ニ斯ウ云ツタ團體組織ノ法律ニ於キマシテハ、到底ソレハ不可能ダト思フノデアリマス

○和田國務大臣 我ハ、法律ヲ動かカス者ハ其ノ法律ニ規定サレタ人達ガ動カスノデアリマシテ、法律自體ガサウ云フ人達ノ心理ニマデ入ツテ規定ハ出來ナイト云フコトハ申上ゲテ居ルノデアリマシテ、其ノ點ハ理論的ニハドウモサウナ

○和田國務大臣 我ハ、法律ヲ動かカス者ハ其ノ法律ニ規定サレタ人達ガ動カスノデアリマシテ、法律自體ガサウ云フ人達ノ心理ニマデ入ツテ規定ハ出來ナイト云フコトハ申上ゲテ居ルノデアリマシテ、其ノ點ハ理論的ニハドウモサウナ

○和田國務大臣 我ハ、法律ヲ動かカス者ハ其ノ法律ニ規定サレタ人達ガ動カスノデアリマシテ、法律自體ガサウ云フ人達ノ心理ニマデ入ツテ規定ハ出來ナイト云フコトハ申上ゲテ居ルノデアリマシテ、其ノ點ハ理論的ニハドウモサウナ

○和田國務大臣 我ハ、法律ヲ動かカス者ハ其ノ法律ニ規定サレタ人達ガ動カスノデアリマシテ、法律自體ガサウ云フ人達ノ心理ニマデ入ツテ規定ハ出來ナイト云フコトハ申上ゲテ居ルノデアリマシテ、其ノ點ハ理論的ニハドウモサウナ

ルノデアアラウト思ヒマス

○**稲田(直)委員** 今マデノ政府當局ノ御答辯ヲ綜合シテ見マスルニ、先程局長モ、林産物ト云フコトニ對スル定義ガ、當分木材ノミニシテ置キマシテ、アトノモノハマダ能ク考ヘテ居ラヌ、斯ウ云フヤウナ御話モアリマスルシ、今大臣ノ御話ノヤウニ、ドウモ此ノ立法ノ精神ト云フモノガ、一國ノ林業行政ノ幹根ニ觸レテ居ラヌ點ガアルト私ハ思フ、要スルニ、私ハ從來アリマシタ木材統制法ヲ廢止シテ、サウシテ日本、地木ノ法等ヲ撤廢致シマシタ場合ニ於テ、一時的便法ノ爲ニハ設ケラレタ林業會法デハアルマイカト思ヒマスルガ、左様ニ解スルト云フコトハ、非常ニ失禮デアリマスガ、政府當局ハ如何ニ思ハレマスカ

○**和田國務大臣** 私ハ、今アナタノ最初ノ御質問ニ御答ヘ致シタ時ニ中上デマシタヤウニ、日本ノ林政トシテ、差違ツタ此ノ日本ノ再建ニ必要ナ、例ヘバ木材其ノ他ノ需給ガ圓滑ニ行ハレルト云フコトガ、現實ノ問題トシテ非常ニ必要デアル、而モソレ等ノ點ニ付テハ、戰時中ノ統制ノ方式ハ最早維持サレナイ、聯合軍方面ノ「ディレクティヴ」ガアリマスルコトハ勿論、ソレガナクテモ、サウ云ツタ戰時中ノ統制デハ迎モ圓滑ニ行カナイ、ソコデ從來業者ノ方デ色色ノ意向ガアリ、希望ガアリ、又

我々トシマシテモ、是等ノ點ニ付テハ十分業者ガ協力シテ、自分達ノ力デ、政府ト相俟ツテ林産物ノ生産ノ確保トカ、林業ノ改良發達ヲ圖ツテ行クト云フコトガ必要デアルト考ヘマシタノデ、此ノ法律ヲ出シタノデアリマス、勿論私ハ之ヲ以テ完全ナルモノトハ、是ハ總會ノ席上デモ御話致シマシタヤウニ考ヘテハ居リマセヌ、其ノ意味ニ於キマシタハ、暫定的デアルト仰セラレテモチヨウトモ構ハナイノデアリマシテ、我々トシマシテハ、之ヲ基本ニシテヨリ善キモノヲ作ルト云フ考ヘモ持ツテ居ルノデゴザイマシテ、其ノ點ハ髓カ豫算總會ノ席上デ、ドナタカノ御質問ニ私ガ御答ヘ致シタ通りデアリマス、自治統制ト云ヒマスルコトハ、是ハ自主的ニ統制ヲ致ス主體デアル人達ガ本當ニ眞劍ニヤリマセヌナラバ、中々難カシイノデアリマス、併シ此ノ民主化シテ行ク日本トシテハ、ドウシテモ自主的ナ統制ヲヤツテ行クト云フ方向ニ行カザルヲ得ナイノデアリマシテ、林業ノ面ニ於キマシテモ、此ノ關係者ノ作リマス團體ニ依リマシテ、其ノ目的ガ達セラレルト云フコトガ實ニ望マシイト私ハ考ヘテ居リマス

○**稲田(直)委員** 果シテ然リト致シマスナラバ、本法ハ永久法ト致シマシテハ不十分デアル、便法ト思ハレテモ差支ヘナイト云フノデ

アリマスナラバ、何ヲ好ンデ不完全ナモノヲ急イデ此ノ議會ニ御出シニナルノデアルカ、假ニ木材統制法ヲ止メマシテ、日本ヤ地木ノ此ノ會社法ニ代ルモノヲ一時的ニ設ケルト云フコトガ目的デアリマスナラバ、簡單ナ勅令デモ出サレマシテ之ヲ處置サレタナラバ宜シイデハアリマセヌカ、私ハ一時ノ便法ノ如キモノヲ此ノ議會ニ出サレマスルヨリハ、寧ロ次ノ臨時議會、或ハ次ノ通常議會ニ於テ、完全ナルモノヲ御出シニナルノガ、農林大臣トシテ大所高所ヨリノ進退デハアルマイカト思フ、政府ハ此ノ點ニ於テ考慮ヲサレル必要ハナイデアリマセウカ

○**和田國務大臣** 團體法トシテ、將來之ヲ基礎ニシテ完全ナモノガ出來マスナラバ、ソレハ宜イノデアリマス、併シヤハリ行政トシマシテハ、是ハ一刻モ放ツテハ置ケナイノデアリマス、而モ此ノ形ニ於テ、私ハ林業ノ團體法ト云フモノハ、將來ドウ云フモノガ考ヘラレマスカ分リマセヌガ、ヤハリ此ノ林業會法ト云フモノガ基本ニナルト思ヒマス、ソコデハ暫定的デアルカラ、將來良イモノガ出來タ時ニ出シタラ宜イデハナイカ、斯ウ言ハレルノモ一ツノ御議論デアリマスガ、併シ現實ノ問題トシテ、ヤハリ此ノ自主的ナ團體ト云フモノヲ作リマシテ、木材其ノ他ノモノニ付テノ生産ノ確保、

其ノ他ヲ圖ル必要ト云フコトハ、一刻モ忽セニ出來ナイノデ、我々トシマシテハ、早ク將來ヘノ鞏固ナ基礎ヲ作ツテ置クト云フ意味カラ云ヒマシテモ、是ハ必要ダト考ヘテ居ルノデアリマス、凡ユル事柄ハ、其ノ完璧ヲ待ツテスルト云フコトハ中々出來ニクイノデアリマシテ、ドンナモノデモ必ズソコニ立場々々ニ依ツテハ缺陷ト思ハレル所ガアルノデアリマシテ、我々トシマシテハ、現在ノ實情ニ於キマシテハ、此ノ林業會法ト云フモノヲ以テ、現在ノ此ノ森林ノ維持造成其ノ他ノコトヲ期シテ行ク上ニ於テハ、是ハ十分ナシ得ルト考ヘテ居ルノデアリマス

○**稲田(直)委員** 是レ以上ハ議論ニナリマスカラ、是デ以テ其ノ問題ハ打切りマセウ

次ハ、從來ノ木材統制法下ニ於テハ、縣ニ依リマス、地木ニ對抗シテ尙ホ森林組合ト云フモノガアリマシタ、森林組合以外ノ爾餘ノ小團體、或ハ個人等ハ悉ク地木ニ壓迫サレ、自由ニサレタモノデアリマス、即チ縣ニ依ルト森林組合ガ地木ノ外ニアツテ、多少ナリトモ地木ト云フモノノ橫暴跋扈ヲ掣肘シ得タノデアリマス、然ルニ此ノ林業會法ト云フ政府ノ案ニ依リマス、總テノモノヲ網羅シテ此ノ林業會ヲ作ルト云フコトニナリマス、即チ何モノモ埒外ニ殘サヌト云フ方針ノ下ニ立テラレルノ

デアリマスガ、果シテ然リトスレバ、是ガ善ク運用サレマスナラバ旨ク行クガ、惡ク運用サレル場合ニ於テハ、非常ナ改惡ニナリハシナイカト思フ、此ノ點ニ付テ政府ハ何等心配ガナイト思ハレマスカ、譬ヘテ言ヘバ、從來ノ地木ノ橫暴跋扈シテ居ツタ役員ガ、ゾロウト又之ニ入ル、サウシテ惡イ村長トカ、惡イ縣會議員トカ、サウ云フ地方ノ「ボス」ガ此ノ牛耳ヲ握ツテ、全國ニ於テ一本建ト此ノ林業會ヲ惡ク運用シタ場合ニ於テハ、政府ハドウナサルノデアリマス、サウ云フ場合ニ於テモ、果シテ政府ハ確乎タル何方針ガアルノデスカ、サウ云フコトニシナイト云フ方針ガアルノデスカ、方針ナクシテ斯ウ云フコトヲ決メルト云フコトハ非常ニ危險デアル、之ニ對スル政府ノ御方針ガ承リタイ

○**和田國務大臣** 御答ヘ致シマス、ドウモ具體的ナ點ガハツキリシマセヌノデ何デスカ、勿論此ノ材業會ト云フモノハ、業者ト森林組合トガ一緒ニナツテ作ル譯デアリマス、サウシテソレガ協力シテ事柄ヲ行ツテ行クト云フコトニアラノデアリマス、ソコガ自主的ナトラスルト云フコトデアリマスレバ、是ハ林業會ニ對シマスル政府ノ監督權ハアルノデアリマス、ソレ等ノ點ニ付テハ十分監督

ヲシテ行ク積リデアリマス、森林組合ト云フモノハ縣ニ存在シテ居ルノデアリ、業者ノ組合モ之ニ依ツテ作ラレ、其ノ二ツガ一緒ニナツテ林業會ヲ作ツテ、ソコデ兩方トモオ互ヒニ平等ノ立場デ話合ツテヤツテ行クト云フ建前デアリマスカラ、ソコデ協力シテヤツテ行ク建前デアリマス、初メカラ對立シテシマツテ、俺ハモウ彼奴ヲ相手ニシナイノダト云フヤウナ兩方ノ氣持デアレバ、自主的ナ事柄ト云フモノハ何モ出來ナイノデアリマシテ、ソレデハ私ハドウカト思ヒマス、恐ラクハ各業者ノ方エ於テモ、斯ウ云フ林業會ヲ作ツテヤルト云フ要望ハ相當強イノデアリマスカラ、私ハソレノ立場ニ於テ協力シテヤツテ行ケルト考ヘテ居ルノデアリマス

○稻田(直)委員 政府ノ御方針ガ其ノ通りニ參リマスナラバ洵ニ結構デアリマスガ、私思ヒマスノニ、利害ノ對立スル二面、即チ一方ハ森林ヲ育成シテ立木ヲ供給スル培養事業ヲ行フ業者、一方ハ立木ヲ買受ケテ之ヲ利用スル事業ヲ營ム業者、即チ賣手買手ヲ一丸トシテ、一方ハ少シデモ高ク賣リタイ、一方ハ少シデモ安く買ツテ儲ケヨウトスル、賣手買手ト云フモノガ中ニ入ル、ソレガ表面ハ仲好クシテ、オ互ヒニ相譲リ合ツテ行カウト云フ政府ノ方針デアルト思ヒマスクレドモ、經濟上ノ原則ハ

兩ク簡單ニ睦マシク行クモノデアリマセウカ、私ハ必ズヤ場合ニ依ツテハ此ノ兩者ガ對立シ、サウシテ混亂迷惑ヲ醸スヤウナコトガアリハシナイイカト思フノデアリマス、サウ云フ場合ニ、從來地本ニ立籠ツテ居ツテ旨イ汁ヲ吸ヒマシタ人々ガ又頭ヲ上デマシテ、之ヲ混亂ニ陥ラシメルコトガアリハシナイカ、ナイト仰シヤレバ、是ハ議論デアリマスカラソレデ宜シイ、サウ云フコトガ若シアリトスレバ、此ノ林業會法ト云フモノハ改惡ニナル、恐シイト云フコトヲ私ハ重ネ、政府ニ警告シ、注意ヲシテ置キマス、若シモソレニ對シテ政府ガ心配ナイト仰シヤルナラバ、答辯無用デアリマス、如何デスカ

○和田國務大臣 戰爭中ニ地本社ナリ日本社ナリガ獨占的ニ、而モ非常ニ宜僚的ニヤツテ居タ、ソレガイケンイ、斯ウ云フ譯デソレハ廢メロト云フコトナンデアリマス、廢メタラドウスレバ宜イカト言ヘバ、ソレハ其ノ關係ノ業者ガ、オ互ヒニ話合ツテヤツテ行クト云フコトヨリ外ニハ方法ガナイノデアリマス、サウシマスレバ、アナタハ賣手ト買手ト云フモノハ互ヒニ對立スルカラ、色々ナコトガ起ルト云フノデアリマスルガ、是ハモウ一遍ソレヲ引繰返シテ考ヘテ行ケバ、賣手ト買手デアアルカラオ互ヒニソコニ「デイベンド」

シ合ツテ、ソレガ共存共榮ガ出來ルト云フコトガ言ヘルノデアリマス、所謂分業ト云フモノハ、利益ノ對立ノ半面ニ、又一面ソコニ協力ノ半面ヲ持ツテ居リマス、私ハ楯ノ兩面ヲ見ナケレバナラヌト、斯様ニ考ヘマス、併シ人間ノコトデアリマスルカラ、アナタノ仰シヤイマスヤウナ場合ガ或ハ起ルカモ知レナイ、併シソレハ業界其ノモノノ一ツニハ自肅ト、又業者、業界其ノモノニ存スル所ノ、社會的ナ道徳ト云フモノニ依ツテ、ソコニ筋ノ通ラナイコトヲ言フ者ガアレバ、私ハ日本ノ將來ノ社會ニ於テハ、社會的ナ制裁ヲ漸次受ケテ來ルト思フノデアリマス、ソレガ社會ノ進歩デアリ、社會ノ民主化デアラウト思ヒマス、勿論政府トシマシテハ、サウ云フヤウナ場合ニ於テハ公平ナル立場カラ其ノモノヲ監督シ、指導シテヤルト云フノハ是ハ當然デアリマス、併シ私ハ、賣手ト買手ダカラ常ニ利益ガ對立シテ居ルト云フヤウニノミハ言ツテシマヘナイノデアリマシテ、對立ノ半面ニ、分業ニ依ルソコニ一ツノ、オ互ヒノ依存シ合フ點ガアルト云フコトヲ忘レタクナイノデアリマス

○稻田(直)委員 政府ハ中々苦シイ御答辯ヲナサルヤウデアリマスガ、マアソレデ一ツ御注意ヲ願ツテ置キマセウ、其ノ注意ガ願ヘマセウクレバ、私ハ此ノ法律案ハ通

スベキモノデアイト思フ
次ハ、從來ハ森林組合ヤ個人ニハ伐採サセズ、地本ノミニ之ヲ許シテ居リマシタ、即チ伐採ハ地本ノ獨占トナツテ居リマシタ、地本ハ全ク山ト云フモノノ實體ヲ知ラズ、或ハ知ツテ居ツテモ無茶苦茶ヲヤツテ居ツタンデス、中ニハ良イ地本モアリマシタガ、實ニ亂暴、橫暴極マル、私利私慾ノ追求ノ集團デアツタト云フコトハ、私ガ今更申上ゲルマデモナイコトデアリマシテ、是ハ今や全國津々浦浦ノ、國民ノ怨嗟ノ的トナツテ居ルノデアリマス、此處ニ司法當局モ來ラレテ居リマスルカラ、一應私ハソレ等ノ事實ト稱セラレルモノヲ申上ゲテ見マセウ、譬ヘテ見マスルナラバ、地本ノ中ニハ、戰爭中其ノ伐採シタモノノ中、甚ダシキニ至リマスルト、供出シタモノハ伐採シタモノノ半分デアアル、或ハ三分ノ一デアアル、即チ其ノ残りノ半分若シクハ三分ノ二ト云フモノハ横流シヲシテ居ルモノガアツタノデアリマス、澤山アツタト申シテ宜シイカ、何ボアツタト申シテ宜シイカ、是ハ私ハ申上ゲマセヌ、而モ尙ホ甚ダシキニ至リマシタハ、其ノ横流シヲ致シマシタ木材ガ大陸ニ渡リマシテ、サウシテ日本軍ニアラザル他ノ軍ノ「トーチカ」ノ内ニ於テ之ガ認めラレマシタ、ソレガ問題トナリマシタ、或ル地方ニ於テハ大疑獄ヲ起

シマシタ、非常ニ大騒ギヲシタノデス、サウシテ其ノ地本ノ社長ハ、其ノ縣ノ林務課長ニ三千圓、四千圓ト、二回ニ亙ツテ贈賄シタト云フコトモ林務局長ガ白狀致シマシタ、サウシテソレガ問題ニナツタノデス、サウシテ中央ノ方カラ取調ベニ來ル、アチコチカラ取調ベラレマシタガ、何時ノ間ニカ又是ガ雲霧消散致シマシタ、是ハ其ノ當時、斯ウ云フコトガ世間ニ暴露サレルト云フコトハ宜シクナイト云フ考ヘデアリマシタ、或ハ其ノ人ノ地位ガサウ云フ風ナコトニ致サシメマシタカモ知レマセウケレドモ、私ハ斯ウ云フコトハ、實際世道人心ヲ非常ニ害スルモノデアラウト思フ、斯ウ云フコトガ今日地本ガ日本國民ノ怨嗟ノ的ニナツテ居ル原因デアリマス、又、或ル地方ニ於テハ先程申シマシタガ、官有林ト云フモノヲオ役所ガ特別會計ニ依ツテヤツテ居ラレマスト云フト、往々ニシテ斯ウ云フコトガ各地ニ續發スルノデアリマスルガ、官有林ヲ伐採致シマシタ地本ガ、色々ナ名目ヲ作りマシテ其ノ手當ヲ貰フノデアリマス、多額ノ手數料ヲ取ル、サウシテ非常ナ利益ヲセシメタ者モアル、又、或ル人ガ木材ガ欲シイニヨツテ、或ル地本ニ木材ヲ呉レト言ツテ相當ノ木材ヲ貰ヒマシタ、所ガ其ノ地本ニ於キマシテハ、金ハ婆ラスカラシテ、アンタノ山ノ立木ヲ少

シ果レト言ウタ、所ガ其ノ立木タルヤ、其ノ立木ノ枝ダケ賣ルト云フト木材ノ代價ハ十分ニ取レル、殘ツタ幹ト云フモノハ何十倍ト云フ利益ガアルヤウナ方法ニ依ツテ、山持ノ虛ニ乗ジマシテ、サウ云フ巨利ヲ占メテ居ル者モ澤山アル、或ル地方ニ於テハ地木ガ立木ヲ買ヒマシテ、サウシテ入金ダケヤリマシテ、木ヲ伐ツタアトノ金ヲ拂ハズ致シマシテ、ソレガゴロゴロ致シテ居ル、或ハ又停車場マデ運バレマシテ、ゴロ／＼シテ、ソレガ今日デハ腐敗シテ居ルト云フノガアル、斯ウ云フ狀態ノモノガ全國津々浦々ニアルト云フコトヲ私ハ聞イテ居リマス、其ノ他木材ノ丸公ガ再度ニ互リ大幅ニ値上ラセラレマシタコトニ依リマシテ、地木ガ幾層倍ノ巨利ヲ占メテ居ルト云フコトハ、是ハ中上ゲルマデモナイ、斯ウ云フ點ヲ政府ハ何トカ善處セラレマシテ、國民ノ地木ニ對スル反感ト云フモノヲ、農林省ニ於キマシテモ、司法省ニ於キマシテモ、或ハ大藏省ニ於キマシテモ、斯ウシタ暴利ヲ取ツタ者ニ對スル——戰爭中戰爭ニ便乘致シテ國賊の行爲ヲ行ツタ者ニ對シマシテ、何等カノ措置ヲ講ゼラレルト云フコトハ、今日私ハ當然デアラウト思フ、政治上ニ於テ其ノ他ニ於テ追放者ヲ出シマシタガ、私ハ斯ウシタ方面ニ於キマシテモ、政府ハ追放者ヲ出サレマ

シテ、斯ウ云フモノガ近ク出來マス所ノ林業會法ニ便乘シテ、頭ヲ突込ムコトヲ禁ジラレルト云フコトガ、實際ニ於テ農林大臣ノ誠意デヤナイカト思フ、此ノ林業會法ヲ通シテ果レト言ハレルナラバ、私ハ其ノ位ノ誠意ヲ示シテ果レナケレバ、通スベキモノデヤナイト思フ、之ニ對シマシテ、司法當局竝ニ農林大臣ノ御所見ヲ承ツテ置キタイ、好イ加減ナ御答辯デアツタナラバ、之ヲ修正シ、或ハ之ヲ握リ潰スベキモノデアルト思フ、之ニ對シテ司法當局ノ御意見ヲ承リタイ、大藏大臣ハ來テ居ラレマセヌガ、斯ウ云フモノニ對シマシテ、私ハ大ナル戰時利得稅ヲ課ケナケレバナラスト思フ、他日又機會ガアリマシタラ大藏當局ノ意見モ聽イテ見タイト思フ、先ヅ司法當局竝ニ農林大臣ノ、之ニ對シテ如何ナル誠意ト如何ナル熱意ヲ以テ答ヘントスルカヲ聽イテ置キタイト思フ

○佐藤(藤)政府委員 只今ノ御意見ニ對シテ、司法當局ノ意見ヲ御答ヘ致シタイト思ヒマス、戰時中ニ木材統制ガ非常ニ強ク實行サレテ居ツタノデアリマスルガ、其ノ統制ノ網ヲ潛ルト申シマセウカ、其ノ統制ヲ利用サレテ、各地ニ賄賂、横領等ノ不正事件ガ起ツタコトハ、司法當局ト致シマシテモ既ニ承知致シテ居ルノデアリマス、左様ナ木材統制ニ關聯シテ發生シタ不正事件ニ付テ、既ニ刑事上ノ處分ヲシタモノモアリマスルガ、若シ今後モ、假令戰時中ノ事件デアツタトハ言ヘ、當局ニ發覺致シマスレバ嚴重ニ處分ヲ致シタイ、斯様ナ方針デ居リマス

尙ホ今般戰時統制ヲ切替ヘテ、農林當局ノ方デ只今御提案ニナツテ居ルヤウナ自治的ナ統制ニ進ンデ行カレル御意向ノヤウデアリマスガ、恐ラク農林當局ニ於キマシタモ、戰爭中サウ云フ統制ヲ利用シテ、色々ナ不正行爲ヲ行ツタヤウナ者ハ、林業會カラ遠ザケル方針デ進マレルコトト考ヘラレルノデアリマス、司法當局ト致シマシテハ、今後ト雖モ統制ヲ利用シテ不正行爲ヲナス者ニ付テハ、發覺次第嚴重ニ取締ヲシテ行キタイ、斯様ニ存ズル次第デアリマス

○和田國務大臣 大體司法當局ノ御答辯デ、私ノ言ヒタイコトモ盡キテ居ルノデアリマスガ、御話ノヤウニ、戰時中サウ云フ不當ナコトヲ行ヒマシタ者ガアリマスレバ、是ハ實際上自治的ナ選舉デアリマスカラ、サウ云フ者ハ出ラレルト思ヒマスシ、又我々トシテモ十分監督シタイト思ヒマス、殊ニ地木社、日本社ノ財産ノ處分ニ付キマシテハ、我々トシテハ十分ナル監督ヲ今マデ致シテ來テ居ルノデアリマシテ、此ノ點ニ付テハ將來ト雖モ變リハゴザイマセヌ

○稻田(直)委員 只今ノ司法當局竝ニ農林大臣ノ御方針ヲ承リマシテ、私ハ大體ニ満足致シマシタ、從來地木等ニ割據致シマシテ、宜シカラザル振舞ヲナシタ者ハ追放スルト云フ意味ニ於キマシテ、將來農林省ニ於テモヤラレデアラウト云フ司法當局ノ言明、竝ニソレニ對スル農林大臣ノ、只今ノ司法當局ノ御意見ト變ル所ハナイト云フ御言明ニ依リマシテ、私ハ大體了承致シマシタ、冀クハサウ云フヤウナコトヲ、此ノ法律ノ中ニ織込ム譯ニハ行キマスマイガ、然ルベク此ノ運用ノ際ニ於テハ、農林省ヨリ各地方ニ確然タル通告ヲ發シテ置カレンコトヲ希望スルモデアリマス、是ニ於キマシテ大體ノ私ノ大キイ質問ハ終リマシタ

次ハ條文中ノ不審ナ點ヲ二三御尋ネ致シテ置キタイト思ヒマス、本法案ノ目的ハ第一條ニ明示ノ通りニ、林業ノ發達、林產物ノ生産確保及ビ其ノ配給ノ適正ト云ハレテ居リマスケレドモ、其ノ根本ハ林業ノ發達ト治山治水ニアルト思ヒマス、抑ミ林業ノ發達ト云フコトニハ、基礎的ナ調査及ビ之ニ基ク計畫ガ必要デアルト思ヒマス、即チ林業ノ用語デ言ヒマスナラバ、施業案ト云フモノガ必要デアルト思フノデアリマスガ、事實上民有林ニ於キマシテ、現在如何程ノ施業案ト云フモノガ全國各地ニ於テ編成済ミデアリマスカ、恐ラク極メテ僅少デアアルマイカト

思フノデアリマス、果シテ左様デアリマスレバ、斯カル實情ニ於キマシテハ、政府ハ本法案ガ成立致シマシタ後ニ於テ、林產物ノ生産割當ト云フコトヤ、或ハ増産計畫ヲ策定スルト云フコトハ極メテ困難デアリ、且ツサウ云フ準備ノナイコトデハ危險デハアルマイカト思ヒマスガ、之ニ對スル政府ノ基礎調査ト云フモノハ成ツテ居ラレマスカ、現在ノ狀況ニ於キマシテハ、中小林業者ハ自己ノ林業ヲ從來通りニ行フト云フコトニ付キマシテ、サウ云フ別段ナ施業案ト云フモノヲ作ツテヤルト云フコトハ、實際ニ於テハウルサガル、即チ拘束ヲサレルコトニ依リマシテ、サウ云フモノハヤリタクナイト云フヤウナ考ヘヲ持ツテ居ルノデハナイカト思ヒマスガ、併シナガラ之ヲ最も必要トスル所ノモノハ政府デハナイカト思ヒマス、政府ガ生産計畫ヲ樹立シ、森林ヲ保持スル場合ニ於テ、治山治水ノ必要カラ考ヘマシテ、最もサウ云フ計畫ヲ必要トスルモノハ政府デハアルマイカト思ヒマス、然ルガ故ニ、政府ハ斯ウ云フ計畫ヲ行フノニ相當金ガ要ラデアラウト思フ、サウ云フ金モ將來此ノ林業會、森林ノ所有者ナシカニ負擔サセルコトナクシテ、是ハ殆ド國家ガ全部負擔ヲ致シマシテ、サウシテ急速ニ、短期間ニ、斯ウ云フ施業案ヲ全國各地ニ完了スルト云フ必要ガ

アルノデハナイカト思ヒマスガ、政府ハ之ニ對シテ如何様ニ考ヘラルデアリマセウカ

○中尾政府委員 御答へ致シマス、民有林ノ施業案ハ、昭和十四

年カラ編成スルコトニ相成ツテ事業ニ着手シタノデアリマスガ、丁度戰時中勞務資材等ノ關係デ、殆ド中絶ノ形ニナリマシタ爲ニ、只今マデ出來マシタノハ大體三百八十萬町歩程度デアリマス、全國カラ云ヒマス、大體三割程度ガ今施業案ノ編成ヲ見テ、アト七割ハマダ未編成ト云フコトニナツテ居リマス、此ノ點ハ確實ナル資料ヲ擧ム上カラ申シマシテ、甚ダ遺憾ニ存ジテ居ル次第デアリマスガ、差當リノ植栽並ニ伐採量ヲ決定スル資料ト致シマシテハ、臨時植伐案ト云フモノヲ編成致シマシテ、其ノ資料ニ依リマシテ伐採量並ニ植栽面積ヲ決定シテ居ルヤウナ次第デゴザイマス

ソレカラ最後ニ申述ベラレマシタ施業案ノ編成費ノ負擔ノ問題デアリマスガ、是ハ御説御尤モトモ思ヒマスルシ、此ノ編成費ノ國庫金額負擔ニ付キマシテハ、更ニ努力致シタイト思ツテ居リマス

○稻田(直)委員 只今ノ局長ノ御

話ニ付キマシテ、尙ホ一步進ンデ申上ゲテ置キマスガ、是ハ唯單ニ計畫ヲ立テルダケノモノデアリマスカラ、經費ハ一町歩ノ見積リガ十圓アレバ宜シイト思フ、而シテ、

之ヲ今差當リ森林組合結成地區内ニ於テノ實施スルヲ致シマスナラバ、約一億一千萬圓位アレバ宜イト云フ風ニ私ハ推算シテ居リマス、然ルガ故ニ是ハ今後二箇年位ノ間ニ完了シテ貰ヒタイト思フノデアリマス、今年度ニ於キマシテハ、サウ云フ豫算ハ或ハ難カシイカモ知レマセスケレドモ、來年度或ハ來々年度等ニ於キマシテハ、斯ウ云フ費用ヲ農林當局ニ於カレマシテハ見積ツテ貰ヒタイト思ヒマス、重ネテ御伺ヒ致シマスルガ、農林大臣ニ果シテサウ云フ御考ヘガアルカドウカト云フコトヲ承リタイト思ヒマス

○中尾政府委員 未編成ノ九百七

十萬町歩ノ施業案ノ編成ニ付キマシテハ、實ハ最初七箇年計畫ヲ以テ之ヲ實行スル計畫ヲ樹テタノデアリマスガ、只今ノ御意見ガアリマシタ通りニ、民有林ノ確實ナル資料ヲ早急ニ得ル必要ガアリマスルノデ、出來得ルナラバ二年又ハ三年ノ内ニ之ヲ完了致シタイト考ヘマシテ、只今色々研究ヲ致サセテ居リマス、出來ルダケ早ク完了致シヤウニ致シタイト存ジテ居リマス

○稻田(直)委員 諒承致シマシ

タ、次ハ林業ノ最モ必然的ナ發達ノ方法ト云フモノハ、林業ノ收益率ノ増進デアリマス、即チ收益率ト云フモノガ増進サレナケレバ、林産物ノ生産ト云フモノハ十分ニ

參リマセヌ、林産物ノ生産費中ニ最モ多額ノ費用ヲ占メマスモノノ一ツハ、彼ノ運搬費デアリマセウ、此ノ運搬費ト云フモノヲ如何ニシテ節約スルカト云フコトニ付キマシテ、政府ハ此ノ運搬設備ニ付キマシテ別段ノ努力ヲ致サレマシテ、其ノ充實ヲ御伺ヒナラナケレバナルマイト思ヒマス、即チ是ハ林道ノ完備ト云フ風ナコトニナリマスガ、サウ云フ林道ノ完備ト云フコトニ付キマシテ如何ナル御方針ヲ持ツテ居ラレマスガ、相當ニハ經費ガ要ルコトデアラウト思ヒマス、今年度サウ云フ風ナモノヲ見積ツテ居ラレナイナラバ、來年度カ來々年度ニハサウ云フモノヲ見積ツテ貰ヒタイ、ト同時ニ林道トカ、或ハ砂防工事トカ云フヤウナコトヲヤリマスニ付キマシテ、從來ノヤウナヤリ方ヲ政府ガヤツテ居ラレマス、是ハ何ニモナラナイ、ト申シマスノハ、物資ガナイノニ唯單ニ請負業者ニ金ヲ渡シテ見ラレタ所デ、「セメント」ガ十樽要リマス所ハ、十樽使ツタト稱シテ五樽使ツテシマフ、サウシテ用ヒナケレバナラナイ資材ヲ、用ヒタト稱シテ胡麻化シテシマフ、サウ云フヤウナ亂暴ナ工事ヲヤツテ居ルノデアリマス、然ルガ故ニ、風雨ガ一度來ルト云フト忽チニ土崩瓦壞シテシマフ、恰モ賽ノ河原ノ石ヲ積ムガ如キ狀態ニアルノガ今日ノ狀態デス、然ルガ

故ニ政府ニ於カレマシテハ、此ノ林道トカ、或ハ砂防工事ヲ行ハレル場合ニ於キマシテハ、唯單ニ計畫ノミニ金ヲ御出シニナツテハ何ニモナラナイ、サウ云フ點ヲ綿密ニ御注意ナサイマシテ、サウシテサウ云フ計畫ヲ著々實行セラレテ行クト云フコトガ、私ハ必要デヤアルマイカト思フガ、之ニ對スル政府ノ御決心ヲ聽イテ置キタイト思ヒマス

○中尾政府委員 御答へ致シマ

ス、林道ノ計畫ニ付キマシテハ、森林ノ經營上カラ申シマシテモ、又只今申述ベラレマシタヤウニ、輸送費ノ輕減ノ點カラ申シマシテモ、是ハ早急ニ林道網ノ完成ヲ圖ラナケレバナラナイコトハ、政府ト致シマシテモ痛感致シテ居ル次第デアリマシテ、此ノ林道網ノ計畫ニ付キマシテハ、今年度國有林、民有林ヲ通ジマシテ、大體二億二千萬圓程度ノ豫算ヲ以チマシテ實行スルコトニ致シテ居ルノデアリマス、大體國有林林道ニ於キマシテハ、千八百七十二「キロメートル」ヲ本年度豫定ヲ致シテ居リマス、其ノ他歩道ト致シマシテ六百十「キロメートル」、ソレカラ貯木場ヲ四十四「ヘクタール」、是ダケヲ國有林關係トシテ新シク開設スルコトニ豫定ヲ致シテ居リマス、又民有林林道ト致シマシテハ、六千八百四十「キロ」ノ林道ヲ開發シテ居リマス、勿論此ノ中ニハ木

材ノ需給上カラ鑑ミマシテ、奥地林分ノ開發ニ要スル奥地ノ林道モ含ンデ居ルノデアリマシテ、國有林ノ方ニ於キマシテ、奥地ノ林道ト致シマシテハ五百五十九「キロメートル」含ンデ居リマスシ、民有林林道ニ於キマシテハ千七百二十四「キロ」ノ奥地林道ヲ含ンデ居ルノデアリマス、大體本年度ノ事業ト致シマシテハ、林道ト致シマシテハ只今申上ゲタヤウナ分量デゴザイマスガ、唯先刻御話ノアリマシタ、此ノ實行方法ニ付キマシテハ、只今マデ一部直營デヤルノモアリマスケレドモ、大體ハ請負ノ形式ニナツテ居ルノデアリマス、此ノ實行ノ方法ニ付キマシテハ、只今申述ベラレタヤウナコトモアルカモ知レマセヌノデ、此ノ點ニ付キマシテハ更ニ今後研究致シマシテ、仰シヤルヤウナコトヲ出來ルダケ防除致シマシテ、實行ニ努力致シタイト存ジマス

○稻田(直)委員 諒承致シマシ

タ、十二時ニナリマシタガ、殆ド終リマシタカラ、モウ五分程拜借致シマス
次ハ、薪炭ヲ現在ノ特別會計ニ依リマシテ、政府ハ生産者ヨリ一度總テヲ買上ゲマシテ、而シテ又之ヲ配給業者ヘ賣拂フト云フ形式ヲ執ツテ、統制ヲ行ツテ居ラレマスルガ、サウ致シマス、第一ニ生産者ニ對スル代金ノ支拂ト云フモノガ、多クハ三箇月或ハ六箇月

位遅延シテ居ル向キモアルサウデアリマス、左様ナ意味ニ於キマシテ、手續ガ極メテ煩雜デアリマシテ、非常ニ薪炭業者ハ困ツテ居ルノデアリマス、之ヲ是正セナケレバナラスト思フガ、此ノ點ニ付キマシテ政府ハ何カ良イ考ヘヲ持ツテ居ラレルノデアリマセウカ、同時ニ又生産割當ヲ受ケマシタ責任官廳タル各府縣ト、其ノ各府縣ニ出張ツテ居リマス山林局ノ木炭事務所ト云フモノガ對立ラシテ居リマシテ、サウシテ命令、或ハ要求、或ハ金錢ノ支拂ト云フモノガ區々ニナツテ居リマシテ、各府縣デハ之ヲ非常ニ煩サガツテ、困ツテ居ル、付キマシテハ斯ウ云フ方面ニ於キマシテモ、何等カ政府ハ之ヲ圓滑ニ行クヤウニ、煩雜ニナラナイヤウナ方法ヲ講ゼラレルト云フヤウナ考ヘヲ持ツテ居ラレマセヌモノデアリマスカ、一應政府ノ御所見ガ承ツテ置キタイト思ヒマス

○中尾政府委員 只今御質問ノ、供出木炭ヲ政府デ全面的ニ買入レマスコトハ、現在ニ於ケル木炭ノ需給關係ノ逼迫狀況カラ考ヘマシテ、又木炭ガ國民生活上極メテ必要ナモノデアアル點カラ考ヘマシテモ、是ハ已ムヲ得ナイコト存ジテ居ル次第デアリマシテ、當分ノ間ハ政府ノ買入配給ヲ續ケテ行キタイト考ヘテ居リマス、唯其ノ場合ノ代金ノ支拂ガ非常ニ遅延スルト云フヤウナ御話デアリマスガ、此ノ點ニ付キマシテハ、出來ルダケ急速ニ支拂致スヤウニ致シタイト存ジマス

尙ホ配給ノ方法ニ付キマシテ色色御意見ガアリマシタガ、此ノ點ニ付キマシテモ、生産縣或ハ消費縣等ニ於キマシテ色々ト問題モアルヤウデアリマスルシ、ソレ等ノ點ニ付キマシテ最モ望マシイ配給方法ニ依ルヤウニ致シタイト存ジマシテ、只今色々ト此ノ配給方式ニ付テハ研究ヲ進メテ居リマス、ソレデ何レ最モ良イ方法ダト信ズル方法ニ依ツテヤルヤウニナルカト存ジマス

○稻田(直)委員 最後ニ一言申上ゲマス、私ハ其ノ對策ト致シマシテバ、生産者ヨリ消費者、又ハ消費者ノ便宜ヲ圖リマス配給業者ヘ直結スルガ宜イト思フ、若シ又政府ガ補助金ヲ支出ニナリマスヤウナ場合ニ於キマシテハ、代金トハ別ニ、供出數量ニ應ジマシテ、生産者ヘ直接ニ補給金ヲ交付サレルヤウナ方法ヲ講ゼラレナケレバナラナイト思フノデアリマス、是等ノ點ニ付キマシテ御賛成デアアルカドウカ、一應承ツテ置キタイト思ヒマス

○中尾政府委員 補給金ノ問題ハ昨年マデハ一部實行シテ居リマシタケレドモ、司令部ノ方ノ都合ニ依リマシテ、本年度カラハ補給金ハ全然出來ナイコトニナツテ居リマスノデ、又他ノ方途デ考ヘテ見タイト思ヒマス

○稻田(直)委員 大變永ラク質問ノ時間ヲ私一人ニ割愛シテ戴キマシタコトヲ、委員各位竝ニ政府ニ對シマシテ深謝シテ置キマス、此ノ林業會法ト云フモノハ、私ガ只今質問致シマシタ如ク、コトニ依ルト改惡ニナル處ガアルト思ヒマスノデ、改惡ニナラスヤウナ面ニ副ヒマシテ、委員各位ニ於キマシテモ、政府ニ於キマシテモ、或ハ修正シ、或ハ何等カノ方法ヲ講ジテ戴キマシテ、將來此ノ法律案ガ通過致シマシタ場合ニ、圓滿ナル運用ガ出來得マスヤウニ望ミマシテ、是デ私ノ質問ヲ打切ル次第デアリマス

○森委員 本日ハ此ノ程度ニ致シマシテ、次會ハ明二十一日午前十時ヨリ開會致シタイト思ヒマス、是ニテ散會致シマス
午後零時二分散會

昭和二十一年九月二十五日印刷

昭和二十一年九月二十六日發行

衆議院事務局

印刷者 印刷局